

令和6年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第12回定例会）議事録＞

日 時：2024年（令和6年）9月19日（木）19：00～21：10

場 所：湘南大庭市民センター 2階 第2談話室

出席者：9名

欠席者：5名（菅野委員、吉田委員、山下委員、石塚委員、黒澤委員）

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、入澤主幹、杉浦

1 前回の確認

令和6年度第11回定例会議事録（案）＜資料1＞

特に異議なし。

2 協議事項

- ・「ふるさとまつり」の展示について

各部会が地域課題を検討し、その課題を議長宛に提出してもらったが、セカンドライフ部会、ゴルフ部会から提出待ち。

展示パネルの大きさを確認し、委員間でメールにより共有したい。

3 各部会からの報告事項

- (1) 距離表示部会から＜資料2＞

資料2参照。

「ふるさとまつり」で実施するウォークラリーの担当スタッフは、10月26日（土）9時30分から従事の予定。

10月26日（土）に中学校の吹奏楽部の演奏もあり、多くの来場者が見込まれる。

展示場所にスタッフを配置するかどうかは、部会が判断し決定する。

地域活性化協議会は昨年展示では、スタッフを配置していた。

セカンドライフ部会はアンケートをとりたい。

アンケート（案）を検討し、次回の定例会で示してほしい。

ゴルフコンペや友の会のメンバーに、「ふるさとまつり」のスタッフとして参加していただくよう協力依頼を行うことで、地域の繋がりに活かせるので、検討してもよいのではないか。

別紙により、幟の案を検討。

幟を作製する上で、活性化協議会との統合した後の名称変更の可能性は、現在のところないので、「湘南大庭地区 郷土づくり推進会議」と幟を作製する。

「ふるさとまつり」の実施に向け、幟は「郷土づくり」を大きくし、「推進会議」を入れ、3行に渡り「湘南大庭地区 郷土づくり 推進会議」と表記する。

幟（案）の資料に記載され「紫色の下地」の4候補のうち、右から2つ目の幟に決定。

缶バッジについては、部品から作製するのか、フジキョンが描かれ既に作製されたものを発注するのか、缶バッジを作製する器具を示しながら検討。缶バッジの部品を発注し、作製することになった。

(2) セカンドライフ部会から〈資料3〉

9月15日（日）に実施した「線香花火」講座の参加者は5人。一般参加者は3人。

本講座は、台風の影響により1日から15日に変更したもの。

資料3により、アンケート結果を共有。

今回は、9月28日（土）に実施予定の粘土細工講座。

材料費として500円を徴収予定。

グルントビー（介護事業所）にチラシの配架について依頼できないか。介護事業所であり、参加者募集を目的とする配架は難しいとの見解。

既に実施済みの講座参加者に回覧板を見ているか確認した際、あまり見ないとの回答が多かった。

「ふるさとまつり」の展示にLINEのQRコードを記載し、そこから講座に関する情報を提供することもよいのではないか。この案については、部会で検討していく。

(3) デジタル推進部会から〈資料4・5・6〉

昨日、シニアのためのかたんスマホ教室を実施し、無事に終了。

9月17日から後期講座の募集を始めたが、午前が9人、午後が11人の合計20人。

慶応義塾大学の中澤教授の講座「生活情報データからみる大庭のミライ」チラシを作製、印刷済みであり、10月10日に回覧の予定。

回覧に合わせ、市のLINEにも流し、情報提供する予定。

後期講座の応募者が少ない原因は何か。

会場が市民センターではないことに、原因があるのではないか。小糸市民の家には駐車場がないからと思われる。

湘南大庭地区の人口約3万人のうち約3割が高齢者で、計算すると9千人の高齢者がいることになり、スマホ教室の需要はあると思われる。

(4) かるた部会から〈資料7・8〉

9月10日までに地区内の小中学校から、かるた（案）を回収した。

その後、大庭中学校から、かるた（案）が追加で提出されたため、その1次選定を終わらせた。

滝の沢小学校は授業で取り上げたことで、5年生からの応募が多かった。

応募件数が1件しかない文字があったが、一次選定の全員が評価したこと等から、応募件数が3文字以下でも追加募集は行わない。

追加募集の文字は18文字あり、地区内の中学2校に今後依頼の予定。

事務局から学校に事前連絡をする予定。

資料8に記載のかるたキーワードについて、「大庭城址公園」応募件数21件のうち9件が一次選定を通過。「引地川親水公園」応募件数10件のうち9件が一次選定を通過している。

「ツインバス」「ポイ捨てなくし隊」等も一次選定を通過。

「とうきゅう」「イオン」は一次選定の通過件数は0件。

(5) 大庭城跡部会から

資料9を参照。

第2回シンポジウム開催に向けて、シンポジウムは斎藤学芸員と宇都学芸員のディスカッションも検討したい。

随時、友の会会員を募集しており、大庭城跡に興味のある人に入ってもらいたい。

本日、大庭城跡部会長が郷土歴史課の課長と課長補佐と話した。

取り組みを郷土歴史課が理解を示している。

郷土歴史課のホームページに「大庭城跡」と「江の島」と「出土品」が大きく取り上げられている。

10月17日に、郷土づくり推進会議定例会に課長と課長補佐と担当者の3名が出席し、説明を行うことになっている。

12月1日のシンポジウム日程は、公共事業の中で出土品が出たため郷土歴史課の予定が合わず、郷土歴史課は出席できない。

12月1日に郷土歴史課の出席なくシンポジウムを実施するか、1月以降の別日に実施するかを検討し、前回シンポジウムの開催時期と合わせ、1月に行うことになった。

地域へのシンポジウムの周知に向けて、チラシの作製や回覧等の日程調整が必要。

ドローンについては、シンポジウムの開催に向け、11月から撮影を開始する予定。

「大庭城とそれを守った自然・河津桜を愛でる小さな歴史旅」と題打ったガイドツアーを来年早春に実施予定。

ツアーガイドを養成する研修を今後検討したい。

(6) 子ども居場所づくり部会から

11月24日（日）に西部団地で団地まつりがあり、子ども向けのイベントを企画・実施に向け、部会としてできることを検討したい。

次回の「川ガキ」は、現地（引地川親水公園）で実施したい。

本日、部会長は不在だが、子どもの居場所づくりに部会長が悩んでいるようだが、部会としてはどのように考えるのか。子どもが楽しめる場所を提供することを目的に活動していきたい。

（7）ゴルフ部会から

次回の定例会で報告。

4 その他

・まちかど健康相談

まちかど健康相談の実施日は、11月4日と5日に決定。

イオンと公益財団法人藤沢市保健医療財団には、議長から調整済み。

イオンには会場使用を承諾してもらった。

10月10日号のチラシを作製するために昨年度のチラシ、及び昨年度の仕様書のデータを議長宛に事務局から送付することになった。9月20日、事務局から送付。

・ふるさとまつり

体育室のレイアウト図を参照。

スマートテレビは置くスペースはあるか。テレビを置くと展示が隠れるので、テレビは置かない。

展示パネルの大きさや、貼れる紙の大きさを確認し、事務局から議長に連絡することになった。9月20日、事務局から電子メールにより連絡。

以上

【次回定例会】2024年10月1日（火）午後7時～

湘南大庭市民センター 2階 第2談話室